

平成28年度 厚田区内 各団体活動報告

厚田区コミュニティ「ゆめ倶楽部」(旧:厚田区自治体育振興会) (平成18年10月26日設立 会員数 24名)

【目的】

スポーツ・食を通じた地域振興に取り組み、地域住民の健康増進と地域間・世代間の交流・親睦を図る事業展開を進め、区内外で「ふるさと厚田」をPRし、地域活性化を図る

【主催事業】

●厚田区スポーツと食の体験(7/3) ※雨天により室内開催

会場: 望来みなくる多目的ホール 入場者数: 約180名

(玉入れ競技) 11チーム 98名参加

・小学生の部7チーム 一般の部7チーム 高齢者の部7チーム

(つながる! 広がる! じゃんけん列車) 100名参加

・参加同志がジャンケンをし、負けたら勝った方の後ろにつながり、最終的に先頭が勝ったほうが勝利する競技。

(紙飛行機グランプリ) 小学生から一般まで50名参加

・紙飛行機を作成し、飛行距離を競う

(食のひろば)

・食の体験(ホタテ焼き体験)

・味わいタイム(厚田産そば、五目ご飯、ホタテ焼き、きのこ村しいたけ、JA加工品など)



●厚田サンセットヒルフェスティバル(7/30・31)

会場: 観光案内所北側スペース

・豚串、ホタテ焼き、冷やしたぬきそば、生ビール販売

・JA女性部加工グループ出店協力(しそサイダー、加工品)

・観光案内所の販売



●“厚”“熱”集まれ 夏のビアガーデン(8/5)

会場: 厚田総合センター駐車場

・ホタテ焼き、豚串、手場先、焼きそば、おでん、生ビール

・厚田こだわり隊(望来丼、豚まん) 出店協力

●厚田区カローリング大会(10/12)

会場: 厚田中学校体育館

・参加チーム、選手人数: 16チーム 53名

※浜益大会派遣: 3チーム 9名(11/10)

※全道交流会派遣: 3チーム 9名(11/20)



●厚田区ミニバレー大会(11/27)

・入場者数: 約80名 参加チーム、選手人数: 14チーム 66名

・小学生の部、中学生の部、一般の部(男女混成)に分け実施

●厚田区ウィンターレクフェスタ(2/12)

入場者数: 約100名

・スキー回転(小学生の部、中学生の部、一般の部)

・人間カーリング選手権

・雪の滑り台2基設置(ジャンボ、ちびっ子)

・雪中バナナボート、モービル乗車体験

・雪像コンテスト

・屋台コーナー(豚汁、豚串、ライス、ホットドリンク各種)

※厚田地域着地型観光まちづくり協議会主催のモニターツアーに協力。



【新たな取り組み（協力事業）】

◆Tour of KAMUI 厚田エイドステーション設置（5/15・8/28）

- ・平成 27 年より協力。民間のサイクリングツアーに協力し、エイドステーションとして厚田の旬の食材で昼食を提供。
- ・参加者 5/15 115 名・8/28 35 名



◆あつた夏祭り出店協力（8/7）

- ・平成 27 年度より～会場：厚田総合センター前駐車場
おでん、焼そば、豚串、ホタテ焼き

◆石狩ＪＣ「寒中石狩屋台村イベント」出店協力（3/4.5）

会場：石狩市役所前広場 豚串、しるこ、ホットドリンク販売

●会議数 8回（総会、実行委員会等）

平成 28 年度 厚田区内 各団体活動報告

あつたの森支援の会「やまどり」 （平成 20 年 3 月 2 日設立 会員数 36 名(H29.4.1 現在)）

【目 的】

森林施業などの各種体験を通して区内の環境保全、森林の歴史などを子孫へ伝えながら森林を守り・山づくりに寄与し、山のすばらしさを多くの人たちと共有する。

【活動内容】

●下草刈り

- ・すこやかロード（6 月～7 月 4 日程）
- ・あつたふるさとの森（6 月～7 月 4 日程）
- ・協働事業管理車・歩道（6 月～7 月 4 日程）
- ・市こども育成会連絡協議会植樹林（6 月～7 月 4 日程）
- ・石狩湾漁協植栽林（6 月～7 月 4 日程）

●地ごしらい等

- ・あつたふるさとの森（10 月 1 日程）

●植栽

- ・あつたふるさとの森（10 月 2 日程）

●除間伐

- ・生活環境保全保安林（11 月 1 日程）

●会議数 3 回（総会、役員会等）



平成 28 年度 厚田区内 各団体活動報告

NPO法人 あつたライフサポートの会 （平成 20 年 3 月 29 日設立）

【目 的】

区内において地域の人達でお互いに地域を支え合い、安心して住み続けることができるシステムの構築を図るとともに、日常生活を支援し、住民の健康増進、福祉の向上に寄与する。

【活動内容】

●会員数

〈利用者会員数〉 44 名（内 移送 36 名登録） ※28 年度新規加入者 9 名
〈サポーター会員〉 21 名
〈賛助会員〉 0 名

●委員会（会議） 11 回（安全運転講習会 内 2 回）

●事業項目と詳細

〈移送事業〉

- ・利用者数 675 名（H27_518 名）
- ・サポーター出動数 延べ 296 名（H27_208 名）
（バス 83 回・高齢者クラブ 138 回・いきいき川 4 回）

〈除雪事業〉

- ・依頼件数 2 件（H27_11 件）
- ・延べ作業時間 3H（H27_64H）
- ・延べサポーター出動数 7 人（H27_42 人）

●事業収入

〈移送事業〉 114,800 円（H27_100,750 円）

〈除雪事業〉 9,300 円（H27_57,750 円）



平成 28 年度 厚田区内 各団体活動報告

厚田資料室サポートの会

(平成 21 年 2 月 25 日設立 会員数 18 名)

※「あつた資料室リニューアル構想策定協議会」から平成 22 年 12 月「厚田資料室サポートの会」と名称変更

【目 的】

子母澤寛、戸田城聖、吉葉山潤之輔、佐藤松太郎の四名を中心に広く紹介し、歴史・文化に触れ親しんでもらうと共に厚田を全道・全国にPRし、新たな地域づくり、歴史文化の伝承を図る。

【活動内容】

○4 月 29 日（金） 厚田資料室にて 『厚田資料室「これまでの活動と振り返り」』

平成 28 年度は道の駅の工事開始に伴う資料室解体のため、当初から資料室廃止となったため、上記会を開催し関係者が集い、資料室のこれまでのあゆみを振り返った。

今後は平成 30 年 4 月予定の道の駅オープンに向け、道の駅を活用した新たな展開を検討していく。

平成 28 年度 厚田区内 各団体活動報告

地域教育分科会 （平成 22 年 2 月 17 日発足 会員数 10 名）

【目 的】

地域子ども達の教育向上に向け、「地域」「保護者」「学校」が一体となった地域教育を目指す。

【活動内容】

今年度分科会としては休止状態であるが、学校統合検討委員会への参加など、教育関係機関との連携を図りながら、将来を見据えた厚田区の教育のあり方、方向性の検討に加わっている。

【目 的】

厚田のすばらしさを水彩画展を通してPRし、優れた芸術・文化に触れることで、豊かな人間性を育み、新たな地域づくりを目指す。

北の海厚田アクアレール「第3回水彩画展」

- 作品公募（期間 H27.7.28～H28.5.31）
 - 【応募点数】143点（棄権含）
 - 【応募者数】113名（道内97〈うち市内6〉、道外16）
 - 【PR方法】ポスター（319か所）、市HP、広報、道新、民間HP、絵画教室・サークルでの紹介
- 看板設営（カウントダウン看板、開催告知看板）
- 作品搬入（6/11～12 石狩市厚田スポーツセンター）
 - 【搬入点数】全138点（応募143 うち棄権5）
 - 実行委員、支所職員により作品の運搬、受付実施
- 審査会（6/18 石狩市厚田スポーツセンター）
 - 【審査委員】4名
 - 【ホウテアスタッフ】厚田中学生、教員、地域住民 全22名
 - 【結 果】大賞1点、優秀賞2点、佳作8点、入選35点、誌上入選20点
- 展覧会会場設営（7/12 石狩市厚田スポーツセンター）
 - 【展示パネル設営】やまどり、ゆめ倶楽部の協力
- 表彰式・パーティー（7/23 石狩市厚田スポーツセンター）
 - 【表彰式・講評】
- 出席者 64名（受賞関係者28、来賓36）
 - ・講 評 審査委員長より（全体講評）
 - 【パーティー】
 - ・出席者 58名（受賞関係者27、来賓31）
 - ・厚田こだわり隊の協力により
地元の食材を使った料理を振る舞う。
- 展覧会（7/24～8/7 石狩市厚田スポーツセンター）
 - 【展示作品】46点
 - 【入場者数】792名（うち厚田区民130名）
 - 【PR方法】ポスター（186か所）、市HP、広報、道新
 - 【特別賞】投票期間：7/24～7/30 投票数：239票
札幌市在住者受賞（獲得票数35票）
- 会議数 11回（H26.9/3～H28.7/4）



平成 28 年度 厚田区内 各団体活動報告

厚田こだわり隊 (平成 24 年 3 月 23 日発足 会員数 41 名)

【目 的】

厚田区内の生産者、消費者、販売者等が結集し、厚田の「土地」「味覚」「らしさ」にこだわって、厚田の良さをPRし、また漁業・商業、観光等連携を図り、共に持ち味を出し合い、新たな地域活性化に取り組む。

【活動内容】

●直売事業 (本格実施)

〈生産者 (団体) 数〉 31 名 ※うち隊員 9 名

〈出荷品目〉 50 品目

〈期間〉 7/2~9/25 の土日 23 日間

〈場所〉 旧厚田石油GS

〈販売品目〉

- ・農産物 (米、メロン、とうきび等)
- ・JA加工品 (しそジュース、ジャム、みそ等)
- ・生しいたけ、乾燥しいたけ
- ・だし昆布

〈スタッフ〉 (集荷含む)

- ・実人数 12 名 (隊員 6 名)
- ・延人数 126 名

〈事業収入等〉

売上額 3,551,768 円 仕入額 2,528,525 円 人件費等支出額 887,231 円

利 益 157,180 円

※直売所水道工事代含む (178,740 円)

〈スタンプカードの導入〉

毎週買い物をしてくれるお客さん (特に地域の方) に、少しでも還元出来るような取り組みの一つとして、スタンプカードを導入。

(500 円購入毎に 1 スタンプ。スタンプ 20 個貯まると 500 円割引券。)

〈お客様感謝デーの開催〉

直売所最終週 (9/25) にお客様感謝デーとして、望来豚の豚汁をお客様に無料配付。

●各種イベント出店

- ・北ガスフレアスト西 (4/16、17 10/8、9 (札幌市))
- ・戸田記念墓地公園「さくら祭り」 (5/3、5、7、8、10 (望来))
- ・有珠山夜まつり (7/30 (壮瞥町))
- ・厚熱ビアガーデン (8/5 (厚田))
- ・あつた夏祭り~俺たちの 2016 (8/7 (厚田))
- ・ライジングサンロックフェスティバル (8/12、13 (新港))



- ・まるごとフェスタ（8/27、28（新港））
- ・科学の祭典（9/10（市民図書館））
- ・浜益ふるさと祭り（9/18（浜益））
- ・厚田ふるさとあきあじ祭り（9/22（望来））
- ・カレーサミット（10/2（夕張市））
- ・厚田の文化祭（11/6（厚田））
- ・円山動物園スノーフェスティバル（2/10、11、12（札幌市））
- ・映画ロケ炊出し「探偵はBARにいる3」（2/25（望来））
- ・映画ロケ炊出し「碧のみち」（2/28（厚田））
- ・寒中石狩屋台村（3/4、5（石狩））
- ・打首獄門同好会取材（3/12（厚田））



●PR事業

- ・情報発信基地「あった！」
※地域づくり基金を活用（420,000 円）
〈来客者数〉 387 名（H27_372 名）
〈Facebook〉 投稿数 123 件（H27_142 件）
閲覧数 116,605 件（H27_117,914 件）
〈Blog〉 投稿数 51 件（H27_61 件）
閲覧数 130,960 件（H27_85,027 件）



・スタンプラリー

観光客の流れの把握、売上や入場者増の相乗効果を図るため実施。

〈対象店舗等〉 6 箇所（隊直売店、観光案内所、松浦水産、厚田「だれ」隊（水彩画展）、情報発信基地「あった！」、あいかせとしょかん）

〈期間〉 7/24～9/25 応募数：27 通（H27_54 通） 当選者：6 人

〈景品〉「お米」「秋鮭」「加工品詰合せ」いずれかを選択

●研究開発事業

- ・厚田のぶたまんの開発、商品化
〈製造個数 10,440 個（8 ㇿ）〉
〈イベント販売個数 5,235 個〉
〈小売販売 1,125 袋〉
※主な販売場所 （札幌）きたキッチン、北海道どさんこプラザ
（市内）JA いしかりとれのさと
（区内）地産地商 SHOP あべ、宮崎商店

〈実演販売〉
6/20 きたキッチン
1/7、8 JA いしかりとれのさと
1/20-21 北海道どさんこプラザ
- ・厚田のフランクフルトの開発、試験販売



●会議数

- 大作戦会議 2 回 作戦会議 1 回
- 各班会議 6 回（企画調整班 2、生産班 1、販売班 2、PR 班 0、研究開発班 1）
※販売班チーフ会議（発注）13

◎平成28年度 厚田こだわり隊 事業報告

月	日	曜日	行 事 名	場 所	備考
4	6	水	販売班会議	厚田支所会議室	7
	7	木	研究開発班会議(ぶたまん試食会)	保健センター	19
	15	金	生産班会議	厚田支所会議室	11
	16	土	北ガスフレアスト出店	北ガスフレアスト西	9
	17	日			8
	22	金	大作戦会議(総会)	保健センター	22
5	3	火	桜まつり ぶたまん販売	戸田記念墓地公園	4
	5	木			5
	7	土	桜まつり		9
	8	日			9
	10	火			15
6	7	火	販売班会議	厚田支所会議室	4
	9	木	直売所テント設営作業	直売所	8
	11	土	山菜販売	直売所	8
	12	日			7
	15	水	札幌学院大学山本ゼミ交流会	厚田保健センター	13
	16	木			9
	18	土	アクアレール審査会	さざなみ会館	8
	20	月	きたキッチンぶたまん店頭販売	きたキッチン(札幌)	4
	30	木	販売班チーフ会議	直売所	
7	2	土	直売所オープン初日	直売所	11
	3	日	直売		6
	7	木	販売班チーフ会議		
	9	土	直売		8
	10	日	直売		8
	14	木	販売班チーフ会議		
	16	土	直売		8
	17	日	直売		5
	21	木	販売班チーフ会議		
	23	土	直売		7
	23	土	アクアレール表賞式	スポーツセンター	17
	24	日	直売		6
	28	木	販売班チーフ会議		直売所
	30	土	直売		5
	30	土	有珠山夜まつり出店	有珠山ロープウェイ	7
	31	日	直売	直売所	6

◎平成28年度 厚田こだわり隊 事業報告

月	日	曜日	行 事 名	場 所	備考
8	4	木	販売班チーフ会議	直売所	
	5	金	HBCテレビ『きょうドキッ!』生出演	厚田海浜プール	8
			厚熱ビアガーデン	厚田総合センター駐車場	11
	6	土	直売	直売所	5
	7	日	直売		3
			あつた夏祭り～俺達の2016～	厚田総合センター駐車場	11
	10	水	販売班チーフ会議	直売所	
	12	金	ライジングサンロックフェスティバル	石狩湾新港花畔埠頭	17
	13	土	直売	直売所	3
			ライジングサンロックフェスティバル	石狩湾新港花畔埠頭	14
	14	日	直売	直売所	2
	18	木	販売班チーフ会議		
	20	土	直売		7
	21	日	直売		4
	25	木	販売班チーフ会議		
	27	土	直売		3
			まるごとフェスタ	石狩湾新港	22
	28	日	直売	直売所	3
			まるごとフェスタ	石狩湾新港	16
9	1	木	販売班チーフ会議	直売所	
	3	土	直売		5
	4	日	直売		4
	8	木	販売班チーフ会議		
	10	土	直売		3
			石狩市民図書館科学の祭典	石狩市民図書館	9
	11	日	直売		6
	15	木	販売班チーフ会議	直売所	
	17	土	直売		5
	18	日	浜益ふるさとまつり	川下公園駐車場	9
	21	水	販売班チーフ会議	直売所	
	22	木	厚田ふるさとあきあじ祭	みなくる	10
	24	土	直売	直売所	6
	25	日	直売最終日		6

◎平成28年度 厚田こだわり隊 事業報告

月	日	曜日	行 事 名	場 所	備考
10	2	日	カレーサミットinタ張	タ張市	9
	8	土	北ガスフレアスト秋の収穫祭	北ガスフレアスト西	2
	9	日			2
	15	土	直売所テント撤去	直売所	6
	26	水	企画調整班打ち合わせ		8
11	6	日	厚田文化祭	厚田総合センター	9
12	10	土	作戦会議及び大反省会	酒庵 升屋	36
1	7	土	ぶたまん試食販売会	JAとれのさと	5
	8	日			5
	20	金	ぶたまん試食販売会	北海道どさんこプラザ	4
	21	土			4
	22	日			4
2	4	土	ウインターレクフェスタ 雪像づくり	旧厚田スキー場	6
	10	金	円山動物園スノーフェスティバル2017 (ぶたまん販売)	円山動物園	6
	11	日			5
	12	土			5
	25	土	映画撮影炊き出し(探偵はBarにいる3)	みなくる	15
	28	火	映画撮影炊き出し(碧いのみち)	旧厚田スキー場	15
3	4	金	寒中石狩屋台村	市役所前	7
	5	土			11
	12	日	打首獄門同好会の取材	直売所	4
	16	木	企画調整班会議	厚田支所	
	17	金	ぶたまん試食販売会	北海道どさんこプラザ	2
	22	水	大作戦会議(総会)	厚田保健センター	
(//)			電子媒体を活用した情報発信(FacebookとBlog)		
(通年)			情報発信基地「あった！」情報発信	宮崎商店	

635

	H28		H27		H26		H25	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
会 議	9	107	12	120	23	242	24	205
直 売	27	149	29	152	26	179	22	159
イ ベ ント	29	379	24	140	19	150	9	73
計	65	635	65	412	68	571	55	437

※会議 ～ 販売班チーフ会議除く
 ※直売所 ～ テント設営、撤去作業含む
 ※イベント ～ 1イベント1カウント
 ※イベントの延べ日数 ～ 44 日

平成 28 年度 厚田区内 各団体活動報告

地域賑わい呼びおこし隊 (平成 28 年 5 月 12 日設立 会員数 10 名(H29.4.1 現在))

【目 的】

朝市食堂の試験営業により、新たな朝市の魅力創出や、朝市との相乗効果、食堂運営の仕組みを構築し、将来的な漁業関係者などによる経営のきっかけ作りをし、また朝市の賑わいを通じて、厚田区の地域活性化を図ることが目的。

【活動内容】

試験営業 計5回開催（開催場所：厚田港朝市会場隣）

実 施 日	提供メニュー	販売食数	備考
① 5 月 1 5 日 (日)	砂カレイ唐揚げ定食	1 9 8 食	さかな感謝デー
② 6 月 5 日 (日)	ホタテソテーと豆イカ煮付け定食	1 9 8 食	さかな感謝デー
③ 7 月 7 日 (木)	朝市タコカレー	5 5 食	平日
④ 7 月 2 3 日 (土)	ホタテソテー・夏野菜丼	1 1 5 食	
⑤ 8 月 1 1 日 (木)	海鮮塩焼きそば	1 5 5 食	祝日(山の日)
合 計		7 2 1 食	



店内風景



① 砂カレイ唐揚げ定食(5/15)



②ホタテソテーと豆イカ煮付け定食(6/5)



③朝市タコカレー(7/7)



④ホタテ・夏野菜丼(7/23)



⑤海鮮塩焼きそば(8/11)

【実施の効果】

テレビなどの取材によって、多くの人々が朝市食堂を目的に来訪したことから、朝市食堂を通じて港朝市や厚田区のPRができ、交流人口の増加に寄与できた。

平日以外は200食以上の提供により利益確保の可能性が確認でき、漁業関係者や民間事業者などによる本格営業のきっかけ作りとなる基礎データが得られた。

【今後の課題】

漁業関係者や民間事業者などによる本格営業の実施に向けて試験営業を継続する。

1 厚田区コミュニティ「ゆめ倶楽部」事業実績

年 度	スポーツと食の体験	ミニバレーボール	ウィンターレクフェスタ	サンセット	厚熱集ビ ア (旧夕日の丘ビア)	加ローリング	備 考
19	250人	180人	250人				☆125千円基金活用(19年度～3年間)
20	280人	190人	150人				ミニバレー浜益参加(1チーム)
21	300人	190人	5,000人				ミニバレー緑苑台参加(1チーム) ウィンターレク石狩商工青年部と共同開催
22	300人	150人	200人				ミニバレー緑苑台参加(2チーム)
23	200人	150人	中止(吹雪)				ミニバレー緑苑台参加(3チーム)
24	200人	130人	150人	800人	200人		ミニバレー緑苑台参加(3チーム)
25	200人	150人	200人	1,000人	100人(雨)	50人	ミニバレー緑苑台参加(3チーム)
26	150人	100人	150人	500人	200人	80人	ミニバレー緑苑台参加(3チーム)
27	200人	80人	150人	1,000人	200人	60人	ミニバレー緑苑台参加(2チーム)
28	180人	80人	100人	1,000人	250人	60人	ミニバレー緑苑台参加(3チーム)
計	2,260人	1,400人	6,350人	4,300人	950人	250人	

★ 地域づくり基金 125千円 × 3年間 事業費の一部として活用 (H19～21年度)
 ☆ 25年度より「ゆめ倶楽部」と名称変更(旧厚田区自治体育振興会)

2 あつたの森支援の会「やまどり」実績

年 度	草 刈		植 樹		枝 打 ち		研 修 ・ 交 流		地 域 振 興 支 援 事 業
	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	
21	4 回	69 人	1 回	20人	—	—	—	—	流れ橋設置撤去
22	9 回	89 人	2 回	43人	1 回	16 人	4 回	62 人	流れ橋設置撤去 資料室看板製作設置
23	12 回	80 人	2 回	42人	1 回	13 人	3 回	67 人	流れ橋設置撤去
24	8 回	64 人	—	—	—	—	2 回	54 人	流れ橋設置撤去 水彩画告知看板製作設置
25	12 回	49 人	2 回	71人	1 回	12 人	3 回	35 人	流れ橋設置撤去
26	12 回	74 人	2 回	33人	0 回	0 人	2 回	32 人	流れ橋設置撤去
27	12 回	67 人	1 回	60 人	1 回	9 人	3 回	79 人	
28	11 回	56 人	1 回	48人	1 回	8 人	3 回	70 人	
計	57回	425 人	9 回	209 人	3 回	41 人	14 回	250 人	

★ 地域づくり基金 1,500千円活用 資機材購入 (H22年度)

3 NPO法人 あったライフサポートの会 事業実績

年 度	移 送 事 業					除 雪 事 業		
	サポーター数	利用者数	送 迎 内 訳			件数	時間 (延時間)	サポーター数 (延数)
			バス送迎	高齢者	イキイリハ			
21	306人	910人	112回	80回	30回	1件	4H	2人
22	308人	903人	37回	96回	16回	8件	29H	26人
23	225人	607人	35回	72回	13回	44件	272H	168人
24	275人	598人	70回	90回	18回	25件	110H	73人
25	238人	587人	26回	144回	2回	20件	99H	59人
26	240人	558人	86回	122回	24回	17件	80H	59人
27	208人	518人	58回	126回	12回	11件	64H	42人
28	296人	675人	83回	138回	4回	2件	3H	7人
計	2,096人	5,356人	507回	868回	119回	128件	661H	436人

★ 地域づくり基金 583千円活用 事業開始に係る初期経費や備品の一部を購入（H21年度）

4 資料室サポートの会 入館者等実績

年 度	入 館 者		入 館 料		備 考 (会館期間:5月1日～10月30日(6ヶ月間))
	人 数	対前年比	収 入	対前年比	
19	1,209人	—	2,600円		5月～9月末(無料)、10月から有料
20	302人	25.0	55,640円	2140.0	リニューアル構想策定協議(4月～3月末)
21	381人	126.2	67,320円	121.0	地域づくり基金 3,000千円活用 内部改修
22	2,816人	739.1	414,000円	615.0	5月16日リニューアルオープン(初日 503人無料入館)
23	2,218人	78.8	398,520円	96.3	プレゼント企画 特別展3回 営業活動
24	2,978人	134.3	549,600円	137.9	特別展2回 営業活動
25	3,224人	108.3	579,120円	105.4	プレゼント企画 特別展3回 営業活動
26	2,627人	81.4	390,560円	67.4	プレゼント企画 特別展3回 営業活動
27	1,326人	50.5	226,440円	58.0	プレゼント企画 特別展3回 営業活動
28	—	—	—	—	閉館
計 (H22～)	15,189 人		2,558,240 円		※ 計は、リニューアル後(22年度以降)の数字

★ 地域づくり基金 3,000千円活用 内部改修（H21年度）

5 厚田アクアレール水彩画展 事業実績

回 数	応募点数(内道外率)		入場者数(人)	地 域 協力者(人)	備 考
第1回 (H23・24)	157	10.2	1,233 (有料339名、無料894)	61	★ 地域づくり基金 2,629,500円 活用 (3/4) (H23 229,500円、H24 2,400,000円)
第2回 (H25・26)	106	12.3	919 (有料506名、無料413)	50	★ 地域づくり基金 1,164,000円 活用 (1/2) (H25 258,000円、H26 906,000円)
第3回 (H27・28)	138	12.8	792 (有料438名、無料354)	50	★ 地域づくり基金 1,018,642円 活用 (1/2) (H27 162,531円、H28 856,111円)

6 厚田こだわり隊 事業実績

【直売事業】

年度	開催 期間	開催 回数	売上(円)	利益(円)	利益率(%)	販売品提供者(人)				販売員		
						計	生産者 (隊員)	生産者 (協力 者)	団体 (協力者)	隊員	地域 協力者	延べ 人数
24	7月～8月	8	489,602	126,328	25.8	5	3	0	2	9	11	66
25	7月～9月	22	1,483,460	341,556	23.0	13	6	3	4	10	9	182
26	7月～9月	26	2,019,610	114,386	5.7	26	8	11	7	5	4	77
27	7月～9月	29	2,156,732	▲ 63556	▲ 3	22	11	5	6	6	2	108
28	7月～9月	23	3,178,677	273,569	9	29	7	15	7	7	1	96

7 地域賑わい呼びおこし隊 事業実績

【朝市食堂】

年度	開催内容			
28	5回	提供メニュー	開催日	提供食数 地域協力者(延
	べ人数)			
	1回目	砂カレイ唐揚げ定食	5/15(日)さかな感謝デー	198食 14人
	2回目	ホタテソテーと豆缶煮付け定食	6/15(日)さかな感謝デー	198食 18人
	3回目	朝市タコカレー	7/7(土)平日	55食 14人
	4回目	ホタテソテー・夏野菜丼	7/23(土)	115食 14人
	5回目	海鮮塩焼きそば	8/11(木)祝日(山の日)	155食 12人
				計721食 72人